

貸借対照表

2022年3月31日現在

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
【流動資産】	1,403,085	【流動負債】	354,738
現金及び預金	1,108,469	買掛金	178,425
売掛金	261,774	未払金	32,134
仕掛制作費	13,306	未払費用	32,582
貯蔵品	179	未払法人税等	61,745
前払費用	12,775	未払事業所税	2,096
未収入金	6,108	未払消費税等	35,600
立替金	317	預り金	2,736
仮払金	154	預り源泉所得税	418
【固定資産】	99,709	前受収益	8,999
【有形固定資産	31,612	負債の部合計	354,738
建物附属設備	8,055	純資産の部	
工具器具備品	23,557	【株主資本】	1,148,055
【無形固定資産】	7,049	【資本金】	225,000
ソフトウェア	7,049	【資本剰余金】	100,000
【投資その他の資産】	61,046	資本準備金	75,000
繰延税金資産	60,546	その他資本剰余金	25,000
差入保証金	300	【利益剰余金】	823,055
その他	200	その他利益剰余金	823,055
		別途積立金	600,000
		繰越利益剰余金	223,055
		(うち当期純利益)	(208,442)
		純資産の部合計	1,148,055
資産の部合計	1,502,794	負債・純資産合計	1,502,794

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

商品 先入先出法にもとづく原価法によっております。

(貸借対照表価格は、収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定)

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法によっております。

ただし、2016年4月1日以降に取得した建物付属設備については、定額法によっております。

(3) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(4) 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。